

山梨県の現状と今後の予測 May 1

弊書1-8「倍加日数の読み方」も参照されたい。

★5月3日倍加日数計算修正と、コメントを改良しました。

山梨県 コロナウイルス感染者数等の分析

感染者倍加日数の推移

	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31
PCR検査数	4	12	11	10	15	15	32	5	35	13	15	16	16	3	7	22	10	10	10	1	5	7	12	13	18	21	15	12	5	18	48
PCR検査数累積	178	190	201	211	226	241	273	278	313	326	341	357	373	376	383	405	415	425	435	436	441	448	460	473	491	512	527	539	544	562	610
陽性者連番						①	②													⑤				③④							⑥
陽性者累積						1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	5	5	5	5	5	5	5	6
倍加日数							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	13	14	15	16	4	5	6	7	8	9	10	11
倍加日数の増加								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	-12	1	1	1	1	1	1

	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30
PCR検査数	57	48	42	50	32	79	59	59	67	53	68	23	48	90																
PCR検査数累積	667	715	757	807	839	918	977	1036	1103	1156	1224	1247	1295	1385																
陽性者連番	⑦⑧ ⑨		⑩⑪ ⑫	⑬⑭ ⑮	⑯⑰ ⑱	⑲⑳ ㉑	㉒㉓ ㉔	㉕㉖ ㉗	㉘㉙ ㉚	㉛㉜ ㉝	㉞㉟ ㊱	㊲㊳ ㊴	㊵㊶ ㊷	㊸㊹ ㊺	㊻㊼ ㊽	㊾㊿ ㋀	㋁㋂ ㋃	㋄㋅ ㋆	㋇㋈ ㋉	-	㋊	51,			52,			53,		
陽性者累積	9	9	11	12	15	19	22	25	27	30	33	35	36	37	40	43	46	48	49	49	50	51	51	51	52	52	52	53	53	53
倍加日数	8	9	3	4	4	4	4	3	4	5	5	6	7	8	8	9	9	10	11	12	13	13	14	15	16	17	18	19	20	21
倍加日数の増加	-6	1	-6	1	0	0	0	-1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1

	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31
陽性者連番	54,																														
陽性者累積	54																														
倍加日数	22																														
倍加日数の増加	1																														

*ここでの倍加日数の算定方式：当日の陽性者累計数を2で割る。次に割った数字の番号の陽性者連番がある日付から、当日までの日付を数える。同じ日数が並んでいれば、古い日付から数える。

*「倍加日数」の詳細定義は単純方式です。例えば、完治して感染者ではなくなった人の数をどう見るのか、など差引せずの単純加算。

* 患信は⑮と⑯。直後の検査数が増えている「79,59,67」。この辺が患信の頑張り分。その後患信がらみが出ていないので別のところで「患信はうまく拡大抑止」したようだ、見えます。さすが病院。

「倍加日数増加」の欄でマイナスの数字がある。「オッ！」となるが、単日なので「ホッ」となる。
 「基本再生産数」並びに、それが1未満だと収束という考え方（当たり前すぎる理論で、論の前だと思う）を素人として大胆かつ論理的に適用する。
 ◎平均治癒日数が見積もれたとして、それが1か月とする。この時同時に倍加日数が、左の1か月を超える数字だった場合は、封鎖解除を議論できると考える。
 つまり解除議論の入り口は、「平均治癒日数」 < 「倍加日数」。「平均治癒日数」は算出できないのかなあ？

山梨県の現状と今後 May 1

4月18日時点の私の参考値

4月25日以降の新規感染者発生は1または0人で発見としては落ち着いてきたといえる⇒「■倍加の恐ろしさ」のページのデータ更新（5月1日で見ると）

倍加の恐ろしさ ◎すべて単純計算です！我々の正しい理解と行動でどうにでもなります。実行可否云々ではなく、林先生やるなら、「～でしょ」

日付	4月18日	県民人口⇒	810,000
陽性者累積	48		
倍加日数	10	感染者数	県民割合
1 2倍到達日	4月28日	96	0.012%
2 4倍日	5月8日	192	0.024%
3 8倍日	5月18日	384	0.047%
4 16	5月28日	768	0.095%
5 32	6月7日	1,536	0.190%
6 64	6月17日	3,072	0.379%
7 128	6月27日	6,144	0.759%
8 256	7月7日	12,288	1.517%
9 512	7月17日	24,576	3.034%
10 1024	7月27日	49,152	6.068%
11 2048	8月6日	98,304	12.136%
12 4096	8月16日	196,608	24.273%
13 8192	8月26日	393,216	48.545%
14 16384	9月5日	786,432	97.090%
15 ?	?	?	?

倍加の恐ろしさ ◎すべて単純計算です！我々の正しい理解と行動でどうにでもなります。実行可否云々ではなく、林先生やるなら、「～でしょ」

日付	5月1日	県の人口⇒	810,000
陽性者累積	54		
倍加日数	22	感染者数	県民割合
1 2倍到達日	5月23日	108	0.013%
2 4倍日	6月14日	216	0.027%
3 8倍日	7月6日	432	0.053%
4 16	7月28日	864	0.107%
5 32	8月19日	1,728	0.213%
6 64	9月10日	3,456	0.427%
7 128	10月2日	6,912	0.853%
8 256	10月24日	13,824	1.707%
9 512	11月15日	27,648	3.413%
10 1024	12月7日	55,296	6.827%
11 2048	12月29日	110,592	13.653%
12 4096	1月20日	221,184	27.307%
13 8192	2月11日	442,368	54.613%
14 16384	3月5日	884,736	109.227%
15 ?	?	?	?

前回の4月18日時点は、山梨県総患者数最大予測が1500でしたか？ 到達が60日強遅くなっている。改善していることは確実だが、近々の行動制限解除には程遠い数字と言える。現在用意できている病床を150とすると、5月末には完全にパンク（右表）。